

当院は専門医による 胃内視鏡検査を行っています



Doctor Profil

にしやま ゆうじ
西山 祐二 医師

経歴・学会等

日本内科学会 認定医
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本消化管学会 専門医
日本消化器病学会 専門医

内視鏡検査でわかる病気

内視鏡検査では胃内視鏡（上部消化管内視鏡検査）を用い、食道、胃、十二指腸を直接観察することにより、従来からのバリウム検査では診断できない病変の発見を行い、内視鏡治療が可能な病変に関しては治療まで行い、健康寿命を長くすることが目的です。

検査の目的

胃内視鏡検査は、大人の小指ほど太さのスコープを口から挿入して、食道、胃、十二指腸を観察します。先端に内蔵されている CCD（ビデオカメラ）で、画像をモニターで観察し、同時に写真を撮ります。
一般に普及している検査ですから、安心して受診してください。ただ、検査の間（10 分程度）は、つねに喉にもののはさまった感じがあります。

また、体に害のない安全な色素を散布し、詳しく観察することもあります。必要に応じ、胃の粘膜の一部を採取し（生検）、組織検査をする場合もあります。

これらを総合して病気の診断をします。結果は、基本的にその場でわかります。ただ、組織検査を行った場合などは、結果がでるまで 2 週間程度かかります。

診療日（検査日）

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	/	/	/	○	/	/
15:00~18:00	/	/	/	※	/	/

※消化器内科 16:30 まで診療

主な症状

- ・ 上腹部が痛い
- ・ 胃の不快感、胸やけがある
- ・ のどや胸のつかえ感がある
- ・ 吐き気や嘔吐がある
- ・ 黒い便が出る など



こんな症状の方は・・・まずは、ご相談ください

また、症状がなくても 1 年に 1 回は検査されることをお勧めします

TEL: 0866-94-5050

医療法人 弘友会 **泉クリニック**

総社市小寺 995-1